



2025-2026 年度
3月号
NO. 436

THE Y'S MEN'S CLUB OF

TOKYO HIGASHI

CHARTERED 1988

〒135-0016 江東区東陽 2-2-20 東京 YMCA 東陽町コミュニティセンター TEL03-3615-5565

強調月間

CS

ワイズメネット

Green Program

国際会長：エドワード・オン(オガボール) 主題「信念、愛、行動」
 アジア太平洋地域会長：田上 正 (日本) 主題「信念と愛を持って行動しよう！」
 東日本区理事：山下 真(十勝) 主題:「ワイズのらしさ再発見」
 関東東部部長：鈴木雅博(江東) 主題:「CHANGE(変革)若者から発信！」
 東京ひがしクラブ会長：鮎澤正和 主題「マンネリを楽しみながらさらに前へ！」

3月例会

と き 2026年3月12日(木)
19:00~20:30
ZOOM 例会

★プログラム 司会：金丸満雄
 開会挨拶 会長 鮎澤正和
 3.11 追悼祈禱
 東北大地震その後の復興
 仙台青葉城クラブとのリモート交流
 各種報告
 閉会の言葉

ひがしクラブのCS事業活動

3月はCS強調月間。ひがしクラブのCS事業の一つに、東京大空襲の犠牲者への追悼として、江東区内の慰霊碑巡り「ピースウォーク」を、毎年3月10日に合わせて主催している。犠牲者の追悼とともに平和への祈りを捧げるこの活動は、今年で30回の開催を迎えた。長きにわたり続けてきたこのCS事業は、クラブにとって大きな誇りとなっている。一方で、深刻な課題として長年参加してきた方々の高齢化に伴い、参加者が減少傾向となっている。同時に主催者側のひがしクラブメンバーも少数化と高齢化で、今後の運営や体制に懸念を抱いている。今後の実施体制そして継承を真剣に考える時が来ている。

そのほかのCS活動としては、「江東区民まつり」「江東こどもまつり」への参加は、区民との触れ合いを通じ地域コミュニティの活性化に寄与している。また、YMCA サービス活動では、東陽町コミュニティセンターが実施する、各種プログラムに積極的に支援協力を継続し、青少年の育成や地域福祉の向上を支えている。

ひがしクラブのCS活動に共鳴され、ひがしクラブに入会されたメンバーもいる。そして、4月にはユースリーダーが卒業を機に入会する。CS活動は、会員増強への希望の道となりえることを信じ、これからも地道に活動を進め会員増強に結び付けたい。

★今月の誕生日

田島和子メン(14日)

須田哲史メン(22日)

斉藤容子メット(15日)



✠ 今月の聖句 ✠

『怒ることがあっても、罪を犯してはなりません。日が暮れるまで怒ったままでいてはいけません。』

—エフェソの信徒への手紙 4章 26節—

2月例会

出席者 10名 ビジター 名
 ひがし出席数 9名 ゲスト 1名
 (在籍数 14名 広義会員2名)

ひがし会員出席率 75%

スマイル

2025-2026年度
2月 8,500円

累計 48,416円

2025-2026 年度役員

会長 鮎澤正和
 副会長 金丸満雄
 書記 金丸満雄
 会計 田島和子
 担当主事 沖 利柯

